

# 第12回 京友禪(手描) プロ養成コース・プロ養成図案コース 募集案内

地方独立行政法人京都市産業技術研究所では、手描友禪の次代を担うプロを養成するため、手描友禪関連業界のご協力の下、京友禪(手描)プロ養成コース・プロ養成図案コースを開講し、研修生を募集いたします。

本コースは、手描友禪の名匠による工房実習を含めたより実践的な実習を主体としたカリキュラムを通して、きものや染帯のデザインをはじめ、手描友禪の各工程の技能を習得していただきます。

手描友禪のプロを目指す方、またプロとして更なるスキルアップを目指す若手技術後継者の方からのご応募を心よりお待ちしております。

## 研修日程

プロ養成コース前期、プロ養成図案コース：令和5年12月5日(火)～令和6年2月29日(木)  
プロ養成コース後期：令和6年4月4日(木)～令和7年3月21日(金)  
下絵・糊置・引染工程 毎週火・木曜日 午後6時～9時  
挿友禪・金彩工程 実習講師と別途スケジュール調整(日中の実習あり)

## 会場

京都市産業技術研究所他(引染、挿友禪、金彩工程については、各講師の工房で実習)

## 募集定員

8名(プロ養成コース〈本科・専科〉計6名、プロ養成図案コース2名)

## 受講料等

プロ養成コース前期(令和5年度)・プロ養成図案コース：14,000円  
プロ養成コース後期(令和6年度)：133,000円

※プロ養成コース〈本科・専科〉の受講には、前期と後期の受講料を納付していただく必要あり

※染帯及び訪問着(八掛付)用の生地は自己負担、基本的な実習材料・用具類は供与又は貸与

※プロ養成コース後期は、令和6年度予算の成立が前提となり、変更の可能性もあります。

## 受講資格

プロ養成コース〈本科・専科〉：手描友禪のプロを目指す方及び手描友禪若手技術後継者(京友禪(手描)基礎コース修了生、又は染色の基礎的な技術を有する学生等)

プロ養成図案コース：プロ養成コース修了生他

## 申込方法

所定の参加申込書、履歴書(市販品)に必要な事項をご記入のうえ、地方独立行政法人京都市産業技術研究所へ郵送又はご持参ください。(参加申込書は当研究所HPからダウンロード可)

## 申込締切

令和5年11月10日(金) ※郵送の場合も同日必着

## 選考

令和5年11月16日(木) ※書類審査及び面接、作品審査により選考  
※面接時にご自身で制作された染色作品及び名古屋帯(本科)、訪問着(専科)、その他(プロ養成図案コース)のデザイン案(小下絵5案程度)提出

## 問合せ先

地方独立行政法人 京都市産業技術研究所

〒600-8815

京都市下京区中堂寺栗田町91番地京都リサーチパーク9号館南棟(五条通七本松西入南側)

TEL:075-326-6100 FAX:075-326-6200 URL:<http://tc-kyoto.or.jp/>

# 研 修 概 要

## プロ養成コース

本科・専科では、課題作品・染帯、訪問着の制作を通して、きものや帯のデザイン及び手描友禅（ゴム糸目友禅）工程における様々な技術及び技能を習得していただきます。手描友禅の名匠を各工程の講師としてお迎えし、工房実習を含めたより実践的な実習により極められた匠の技を伝授していただきます。また、研修修了後の就労支援として修了作品展や、流通を含めた業界関係者に対する修了作品プレゼンテーションを開催いたします。

**本 科**：手描友禅の経験が少ない技術者を対象として、各工程の必須技術を盛り込んだ「課題作品」と各自がデザインする「染帯」を制作。

**専 科**：本科修了生及び一定の技術と経験を持つ技術者を対象として、各自がデザインする「訪問着」を制作。

## プロ養成図案コース

下絵工程でのデザインの幅を広げるため、本科・専科修了生及び一定の技術と経験を持つ技術者を対象として、各自がデザインする「訪問着、その他」の図案を制作。

# 研 修 科 目 と 内 容

	科 目	時間数	研 修 内 容
実 習	下 絵	93 ※66	花のスケッチ・彩色（本科）、着物の構造について（専科）、構想、デザイン、小下絵、草稿紙作成、下絵草稿、墨打ち、下絵（※プロ養成図案コースは墨打ちまでの66時間のみ）
	糊 置	81	ゴム糸目糊置、揮発地入、伏糊置、裏吹水、地色色合せ
	引 染	6	引染地入、引染（課題作品等）
	挿 友 禅	約 70	色合せ、挿友禅
	金 彩	約 30	押し箔、摺箔、砂子、金括り他
講 義	金彩工房見学	2	金彩工程について、工房見学
	合 計	約 282	実習：約 280 時間、講義：2 時間 ※実習時間は各自の作業スピードやデザインによって異なります。

## 地方独立行政法人京都市産業技術研究所人材育成事業参加申込書

(あて先) 地方独立行政法人 京都市産業技術研究所理事長	年 月 日
申込者の住所 〒 ー	申込者の氏名（ふりがな）  TEL ー ー FAX ー ー

地方独立行政法人京都市産業技術研究所 人材育成事業実施規程 第4条の規定により研修の受講を申し込みます。			
研修名	京都市産業技術研究所伝統産業技術後継者育成研修 第12回京友禅(手描)プロ養成コース		<input type="checkbox"/> 本科 <input type="checkbox"/> 専科
	京友禅(手描)プロ養成図案コース		<input type="checkbox"/>
職 種	(従事期間 年 箇月)		
勤務先 の 状 況	名 称		
	所在地	〒 ー	
	事業主（法人 にあつては、 代表者名）	TEL	ー ー
	業 種		

※ご希望のコース（プロ養成コース〈本科・専科〉又はプロ養成図案コース）の□にチェックを入れてください。

※学生の方につきましては、職種に学生（○回生又は○年生）とご記入いただき、従事期間は空欄で結構です。

又、勤務先の状況には学校名、学校所在地、学長名等をご記入ください。

京都市産業技術研究所 伝統産業技術後継者育成研修

第12回 京友禪(手描)プロ養成コース前期<本科・専科>、プロ養成図案コースカリキュラム(案)

回	月	日	場所	本 科	専 科	図案コース	
1	12	5	研	開講式、オリエンテーション			
				下 絵 工 程			
2		7		工程説明、染帯、きもののデザインについて			
3		12		花のスケッチ、彩色（課題）	きものの構造について		構想・小下絵作成（訪問着等）
4		14			構想・小下絵作成（訪問着）		
5		19		花の下絵草稿作成（課題）			
6		21		構想・小下絵作成（染帯）			
7	26						
冬 休							
8	1	9	構想・小下絵作成（染帯）	構想・小下絵作成（訪問着）		構想・小下絵作成（訪問着等）	
9		11		雛形作成（訪問着）		雛形作成（訪問着等）	
10		16					
11		18	雛形作成				
12		23					
13		25					
14	30						
15	2	1	研	下 絵 合 評 会			
16		6		下絵草稿作成（染帯）	下絵草稿作成（訪問着）		下絵草稿作成（訪問着等）
17		8					
18		13					
19		15					
20		20					
21		22					
22		27					
23	29	下絵草稿、墨打ち（染帯）	墨打ち（訪問着）		墨打ち（訪問着等）		

★プロ養成図案コースは、2/29で修了となります。

★プロ養成コース前期<本科・専科>は、中面のプロ養成コース後期<本科・専科>に続きます。

京都市産業技術研究所 伝統産業技術後継者育成研修  
第12回 京友禪(手描)プロ養成コース後期<本科・専科>カリキュラム(案)

回	月	日	場所	本 科	専 科	
<b>下 絵 工 程</b>						
1	4	4	研	作品プレゼン、下絵練習（課題，訪問着）		
2		9		下絵練習（課題）	下絵練習（訪問着）	
3		11		下絵（課題）	下絵（訪問着）	
4		16				
5		18		下絵練習（染帯）		
6		23		下絵（染帯）		
7		25				
8		30				
9	2					
<b>糊 置 工 程</b>						
作品プレゼン、工程説明、ゴム糸目糊置練習						
10	5	7	研	ゴム糸目糊置練習（課題）	ゴム糸目糊置練習（訪問着）	
11		9				
12		14				
13		16				
14		21				
15		23				
16		28				
17	30					
18	6	4	研	ゴム糸目糊置（課題）	ゴム糸目糊置（訪問着）	
19		6				
20		11				
21		13				
22		18				
23		20				
24	25	ゴム糸目練習（染帯）				
25	27					
26	7	2	研	ゴム糸目糊置（染帯）	伏糊置練習（訪問着）	
27		4				
28		9				
29		11				
30		16				
31		18				
32		23				
33	25	伏糊置（染帯）				
34	30					
35	8	1	研	染帯地色見本色合せ	伏糊置（訪問着）	
36		6				伏糊置練習（課題）
37		8				伏糊置（課題）
夏 休						
<b>引 染 工 程（工 房 実 習）</b>						
38	8	20	工	工程説明、地入（課題等）		
39		22		引染（課題等）		

回	月	日	場所	本 科	専 科		
<b>挿友禪工程（工房実習）</b>							
40	9	3	研	作品プレゼン、挿友禪工房実習打合せ			
41			工	配色検討、色合せ（課題）	配色検討、色合せ（訪問着）		
42				色合せ、挿友禪（課題）	色合せ、挿友禪（訪問着）		
43				色合せ、挿友禪（課題）	色合せ、挿友禪（訪問着）		
44		10				配色検討、色合せ（染帯）	
45	11						色合せ、挿友禪（染帯）
46			12	作品提出			
47		19				研	
48	工				金彩（課題）		金彩（訪問着）
49			冬 休				
50		1		工		金彩（課題）	
51	2				研		作品提出（全工程終了）
52			18				
53		20		修了作品展搬入・展示、修了作品展審査会			
54	25				修了作品展、修了作品プレゼンテーション		
55			27			修了作品展、搬出	
56		3		めっせ			修了式
57	未定						
58			21				

※開催場所の「研」は「京都市産業技術研究所」、「工」は各工程の「工房実習」、「めっせ」は「京都市勧業館みやこめっせ」の略

- ★募集及び選考の結果、定員を満たない場合はやむを得ず研修を中止させていただくことがあります。
- ★プロ養成コースにつきましては、基本的に本科を受講していただき、2年目に専科を受講していただくこととなりますが、面接及び提出された作品等で一定の技術レベルをクリアされていると判断された方につきましては、1年目から専科受講も可能です。
- ★各自の作業スピードやデザインによって、当初予定している時間以外の作業や自宅での作業も必要となります。
- ★プロ養成コースの工房実習先につきましては、それぞれの作品を基に講師陣で検討を行います。工房実習の日時につきましては、担当する各工程の先生方と相談のうえスケジュール調整します。（日中の実習あり）
- ★実習に必要な基本的な実習材料や用具類につきましては、研究所及び各工房から供与（草稿紙、下絵筆、ゴム糊、伏糊、先金、中金、筒紙、伸子、刷毛、染料、胡粉、染料容器等の染色道具・材料）、又は貸与させていただきます。
- ★プロ養成コース修了作品展及び修了作品展審査会、修了作品プレゼンテーションの開催日時につきましては未定です。
- ★修了作品展審査会で優秀と認められた作品につきましては、京都市長賞、京都市産業技術研究所理事長賞、京都手描友禪（協）賞、京都工芸染匠（協）賞が授与され、上位2賞につきましては、京都織物卸（商）賞として副賞が贈呈される予定です。



下絵工程実習



挿友禪工房実習



修了作品プレゼンテーション

### 実行委員

- 荒木 泰博 氏 京都手描友禪 (協) 理事長
- 竹鼻 進 氏 京都工芸染匠 (協) 理事長
- 和田 光正 氏 京都市京友禪染 (手描) 技術者研修同窓会虹彩会名誉会長
- 浅井 亮太 京都市産業技術研究所産業技術支援センター 製品化・人材育成支援グループ長

### 実習講師

- 下 絵 上村 米重 氏 伝統工芸士、京の名工、京都手描友禪 (協) 理事
- 糊 置 川越 國裕 氏 伝統工芸士、京の名匠、京都手描友禪 (協)
- 引 染 濱口 能行 氏 伝統工芸士、京の名工、京都引染工業 (協)
- 挿友禪 笹川 志 氏 伝統工芸士、京の名工、京都手描友禪 (協)
- 鹿間 宏 氏 伝統工芸士、京都手描友禪 (協)
- 山本 純一 氏 伝統工芸士、京の名匠、京都手描友禪 (協)
- 金 彩 潮田 弘志 氏 伝統工芸士、京都手描友禪 (協) 理事
- 志賀 豊 氏 伝統工芸士、京の名匠、京都手描友禪 (協)
- 田中 禎一 氏 伝統工芸士、京都手描友禪 (協)
- 和田 光正 氏 伝統工芸士、京の名工、現代の名工、京都手描友禪 (協) 顧問、  
京都市京友禪染 (手描) 技術者研修同窓会虹彩会名誉会長

### 共 催

- 京都手描友禪協同組合
- 京都工芸染匠協同組合
- 京都引染工業協同組合
- 京友禪協同組合連合会
- 京都織物卸商業組合
- 一般財団法人京染会
- 京都市京友禪染 (手描) 技術者研修同窓会虹彩会



地方独立行政法人

## 京都市産業技術研究所

〒600-8815

京都市下京区中堂寺粟田町91 京都リサーチパーク9号館南棟

TEL : 075-326-6100(代表) FAX : 075-326-6200

URL <http://tc-kyoto.or.jp/>